

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2021 は 2021 年度まで納入済み。

しのばず自然観察会より 2021-12 2021.12.02

2021 年 12 月の活動 不忍池水鳥個体数調査

集合：2021年12月19日（日）午前9時30分 不忍池弁天堂南脇藤棚休憩所
雨天実施（日時は現時点での予定です）

変更の場合もあるので、しのばず自然観察会のホームページでも確認してください
持物：筆記用具、双眼鏡、雨具 飲み物、マスク、敷物、あれば計数器
(必要な方は昼食)



実施日と開始時刻は動物園入園予約が取れた段階で決まりますが、当初案を掲げました。

池ごとに担当者を分担して行います。なお、動物園池は動物園入園予約が必要なため、昨年同様、担当を坂部さんをお願いしました。ほかの参加者の担当は、集合時に決めます。

調査未体験の方は、他の会員と一緒に歩いてお手伝い願います。

11月の活動参加者以外で参加できる方は、12月13日までに事務局まではがきで申し込みをしてください。その際、参加可能な

日（19日、21日～28日：20日は休園日）を書き添えてください。折り返し、はがきで確定した日時をお知らせします。参加可能日に合致しない場合はご容赦ください（この場合の再返信は不要です）。

2022年1月の活動は、不忍池定点観察の予定です！

1月16日（日）10時より。CODの定点測定もいつものように実施予定です。。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2020年以前の会費未納の方もお忘れなく！退会の場合は早めに葉書で事務局へ。

11月の不忍池定点観察から

晴れ渡った小春日和の一日、久々にゆっくり定点観察ができました。弁天堂境内のヒイラギはとげがある葉が少なく、ほとんどが丸い縁をしていて、白い花がほのかな香りを放っていました。枯れかかったハスが林立する蓮池は、動物の気配が感じられません。餌やりの人もお休みのようで、ひっそり。そんななか、枯蓮の葉柄に青いかたまり！カワセミです。おなかのオレンジ色も見えましたが、すぐ、飛んで行ってしまいました。

ボート池では、コロナ明けと休日の日差しを待ちわびたかのようにたくさんのボートが出ていました。その隙間を縫うようにオカヨシガモが1ペア。岸边にはオナガガモやハシビロガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、また、カルガモが飛んでいきました。オオバンが水面のほか岸に上がって餌を探していました。

途中、頭上にハイタカが舞いました。だんだん高くに上がっていきました。後からカラスが加わりましたが、大きさがカラスより一回り以上小さく見えました。

記録（鳥）：オナガガモ、ハシビロガモ、カルガモ、オカヨシガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、ハクセキレイ、ユリカモメ、カワウ、ダイサギ、コサギ、オオバン、スズメ、ドバト、ハシブトガラス、ハイタカ、カワセミ、ヒヨドリ、メジロ（声）



オカヨシガモ手前から雄、雌、奥はオナガガモの雌

ハシビロガモ雌



上空のハイタカ



コサギ